

## 創作絵本第二作目「もくざいのヒミツ」配布される

令和4年2月 制作・箕面(みのお)森林ふれあい推進センター 作／絵・矢放 七海 氏の第二作目となる「もくざいのヒミツ」が技術普及課緑の普及係に配布されました。

「この絵本は森林環境教育用に制作した紙芝居を絵本形式にしたもので、木材という素材の不思議を楽しく学んでいただければ幸いです。また、主人公の小学生「ハルヒ」の名前は、作成期間が冬で春が恋しかったことと、男の子と女の子のどちらでもない名前にしたかった、見どころは、主人公がどんどん小さくなって机の上の大冒険に出発して行く場面がワクワクします。」と、コメントをいただきました。この紙芝居のデジタル版は、箕面森林ふれあい推進センターのホームページでご覧いただけます。



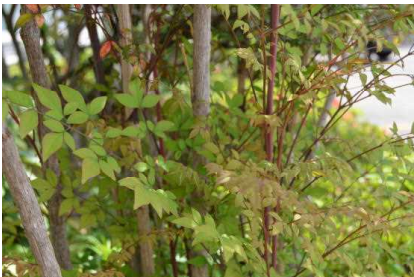
お楽しみいただけましたら幸いです。

庁内に設置した樹木名版の中から二種類の紹介

### ナンテン(白)

マリーAPG等分類体系による  
メギ科 ナンテン 属  
エングラータ分類体系による  
メギ科 ナンテン 属  
*Nandina domestica*

漢字名 南天 常緑低木  
果実はせき止めの薬



### アコウ

マリーAPG等分類体系による  
クワ科 イチジク 属  
エングラータ分類体系による  
クワ科 イチジク 属  
*Ficus wightiana*

漢字名 赤榕・雀榕 別名 絞め殺しの木 常緑高木



### 4. 1付 異動になりました。 「お世話になりました」

技術普及課長から

森林整備部企画官(自然再生担当)へ

今村 英治

計画保全部野生鳥獣管理指導官から

嶺北森林管理署次長へ

大崎 景悟

技術普及課企画官(民有林連携担当)から

林野庁森林整備部研究指導課技術革新企画官へ

安藤 暁子

技術普及課課長補佐から

技術普及課企画官(民有林連携担当)・課長補佐へ

宮崎 隆太

技術普及課企画係長から

経理課第一係長へ

清岡 聡子

### 編集後記

ナンテンは、中国原産で難を転じる縁起木として広く知られています。属名は和名に由来します。漢方では、熟果を乾燥させたものを南天実として咳止めの薬として利用されています。

アコウは暖地の沿海地に生え、幹から気根を出し、やがて包み込むように中の木に巻き付くことから「絞め殺しの木」、と呼ばれています。

イチジク属ですから小枝を傷つけると白い乳液が出ます。

ナンテンとアコウの一口メモでした。